

## 平成 30 年度の博物館の状況について（下半期）

1. 来館者(4月～2月17日) 423,613人 (前年同期比42,676人増加)  
倶楽部LBM(年間パスポート)会員数 9,940人(1月末)

### 2. 平成30年度下半期の主な行事・活動

#### 2-1. 樹冠トレイルオープン

◆内覧会(11月1日)16人参加 マスコミ、旅行社等

◆オープニングセレモニー 11月3日

テープカット、樹冠トレイルツアー、  
アトリウムコンサート、「葉っぱスタンプを押そう」



#### 2-2. 展示活動

##### (1) 企画展示

化石林 「ねむる太古の森」(7/21-11/25)

来館者数 42,918人

企画展関連公開シンポジウム「化石林・埋没林研究」(11/10)

日本植生史学会共催

(2) ギャラリー展示

◆トンボ 100 大作戦～滋賀のトンボを救え～(1/16-2/17)

生物多様性びわ湖ネットワーク(県内7企業参加)

滋賀県内に生息するトンボの調査・保全活動



トンボ 100 大作戦～滋賀のトンボを救え～

展示室内での企業担当者による交流活動

◆「琵琶湖 漁具図鑑－魚つかみの道具のヒミツ－」(3/23-5/6)

国の登録有形民俗文化財である琵琶湖博物館所蔵の漁撈用具コレクションのお披露目



(3) トピック展示・常設展示の更新等

琵琶湖の漁撈用具

A 展示室

「2億5千万年前の近江・美濃の化石」(10/2-3/31)

B 展示室

「江戸の本」(10/2-11/25)

「台風に負けるな衣掛け柳」(11/27-12/24)

「描かれた湖魚」(1/2-2/24)

C 展示室((研究スタジアムの交流スポット)

親水活動における安全啓発と推進(12/8)(淡海を守る釣り人の会)

水族企画展示室

「57年ぶりの新種発見! ～タニガワナマズ *Silurus tomodai*～」  
(9/8-11/25)

(4) 交流空間ほかイベント(共催含む)

アトリウムコンサート(10月、11月、2月、3月) 計5回

びわ博フェス(11月17日、18日)

琵琶湖地域の水田生物研究会(12/16)

淡海こどもエコクラブ発表会(12/9)

(ポスターを企画展示室前で掲示 12/10～12/24)

伊藤園ヨシ刈りイベント(1/27)

## 獣医師会公開セミナー「鳥の道を越えて」映画上映&ディスカッション(1/27)

### 2-3. 交流

フィールドレポーター 登録 218 名

オオキンケイギク調査、橋の名前を調べましょう調査  
はしかけ 登録 387 名 25 グループ

地域連携 74 件 (館内 39、館外 35)

学校団体来館者数 519 校、41,935 人

学校団体体験実施数 100 校、8,463 人

別館利用者(予約のみ) 85 団体、5,220 人

県内外特別支援・養護学校 15 校、522 人

県内養護学校 16 校・2 分校のうちの 15 校、

大阪、愛知の特別支援学校は、宿泊行事で来館

介護福祉施設 20 団体、463 名(県内が 75%)

宿泊行事に伴う学校団体 19 校、1908 人(大阪、奈良、三重が多い)

### 2-4. 環境学習センター

相談件数 160 件 教材貸出件数 121 件 (平成 31 年 1 月末現在)

環境学習メールマガジン「そよかぜ」の発行

発行回数 18 回 登録者数 1,063 人 (平成 31 年 1 月末現在)

草津市こども環境会議ブース出展(1/26)

環境・ホット・カフェ(10/11)(3/2)

環境学習活動者交流会(10/16)

環境学習活動者交流会(びわはく学生ミーティング)(3/17)

淡海こどもエコクラブ活動交流会(12/9)8 クラブ発表

発表パネルを企画展示室前にて展示(12/9~1/4)

こどもエコクラブ 登録数 77 クラブ メンバー 4,332 人 サポーター 372 人

(平成 31 年 1 月末現在)

ギャラリー展示「トンボ 100 大作戦～滋賀のトンボを救え～」展示サポート

(1/16~2/16)

生物多様性びわ湖ネットワーク(県内 7 企業参加)

滋賀県内に生息するトンボの調査・保全活動



### 2-4. 資料収集・整理・活用

資料整理点数(1/31 現在)

地学：1,670 点、植物：710 点、昆虫(乾燥)：3,817 点

昆虫(液浸)：254 点、貝類：248 点、魚類：852 点、

鳥類：20 点、哺乳類：3 点

合計：7,574 点

## 2-5. 研究

### ◆研究成果発信

研究セミナー7回/21件、  
新琵琶湖学セミナー(3回)  
「森と水辺の物語—新しい歴史をつくる」

学会・研究発表会 13件

原著論文 13件、専門分野の著述 8件、一般向け 25件  
学会・研究会発表 44件、その他 2件  
新聞連載 4紙(毎日・京都・中日・産経)  
ブックレット 8巻発刊「古琵琶湖の足跡化石を探る」

### ◆海外研究機関との連携

韓国洛東江生物資源館との研究連携の推進  
9月3—6日 共同セミナー打合せ(洛東江)  
12月3日 共同セミナー(琵琶湖博物館)

## 2-6 広報・営業活動

### ◆広報活動

資料提供 56件 (1月末現在)  
新聞・雑誌等掲載 658件

- ・カゴメ株式会社・湖南農業高校・レストランとのコラボメニュー  
「愛菜バーグ～トマ味噌仕立て～」発表会(11/25)



愛菜バーグ～トマ味噌仕立て～



- ・琵琶湖博物館サイエンスセミナー(3/2)  
琵琶湖はいつできた—地層が伝える過去の環境— ここ滋賀(東京日本橋)

### ◆営業活動(リニューアルに対するご支援)

企業・団体向け

寄付金 225社 98,000千円 平成27年度～31年度1月累計  
リニューアサポーター、メンバーシップ、水槽サポーター

樹冠トレイルサポーター、キャンパスメンバーズ

個人向け

クラウドファンディング(樹冠トレイル) (9/3-10/31)

168人 2,176,800円

・CSRパネル展(リニューアルサポーターの環境活動紹介) (1/2~1/31)

《平成30年度活動実施一覧(別紙)》

## 平成 31 年度予定

- ・ 国登録漁撈用具展（～5/6 まで）
- ・ 企業CSR展示(5月～6月)
- ・ 企画展示 ビワマス（7/20～11/24）
- ・ 水族企画展示（7/20～8/31）
- ・ ナイトミュージアム(7/28)
- ・ A展示室・B展示室クロージングイベント(11/24 まで)
- ・ ICOM エクスカーション(9/6)
- ・ びわ博フェス（10/18, 19日）
- ・ 新琵琶湖学セミナー(1月、2月、3月)
- ・ A展示室B展示室プレオープン（3月～5月）